

## 記入例

様式第 20 の 2 (第 48 条の 3 関係)

### 実 務 経 験 証 明 書

氏 名	① ○ ○ 次 郎 (元号○○年 ○○月 ○○日生)			
取り扱った危険物	類 別	② 第 4 類	品 名	第 1、2、3 石油類
取り扱った期間	③ 元号○○年○○月○○日 から元号○○年○○月○○日まで ( ○○年○○月)			
製造所等の別 (該当するものを ○で囲むこと)	④ 製造所 ・ 貯蔵所 ・ 取扱所			
上記のとおり相違ないことを証明します。				
証明年月日		⑤ 元号○○年○○月○○日		
事業所名		⑥ ○○株式会社		
所在地		⑦ 佐世保市○○町○○番地		
⑧ {	証 明 者	職 名	代表取締役	
		氏 名	○○ ○○	
		電話番号	○○○○ (○○) ○○○○	

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

## 記入例

- ① 危険物取扱実務を経験した方の氏名を記入してください。
- ② 危険物取扱実務の中で、使用していた危険物の類及び品名を記入してください。
- ③ 危険物を取り扱った期間を記入してください。括弧内は、期間の年月を記入してください。

危険物取扱者免状を取得する以前の期間も含めることができます。

- ④ 製造所等の別は、実務を行った危険物施設の区分を○で囲ってください。
- ⑤ 上段の内容について、証明する年月日を記入してください。
- ⑥ 上段の内容について、証明する事業所名を記入してください。
- ⑦ ⑥の事業所の所在地を記入してください。
- ⑧ 証明する事業所の設置者又は管理者の職名、氏名及び連絡先を記入してください。

**注) 危険物施設以外での危険物取扱は実務経験に含まれません。**

**危険物施設とは、指定数量以上の危険物を取り扱うため市長の許可を受けた場所をいいます。**